

事務事業名	広報紙広報ごてんば発行事業	整理番号	51201-010
所管	企画課 広報スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	平成31年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	広報ごてんば発行規程
基本計画における位置付け	基本政策	5-1 市民主体の行政運営	関連政策
	政策	5-1-2 開かれた行政の推進	

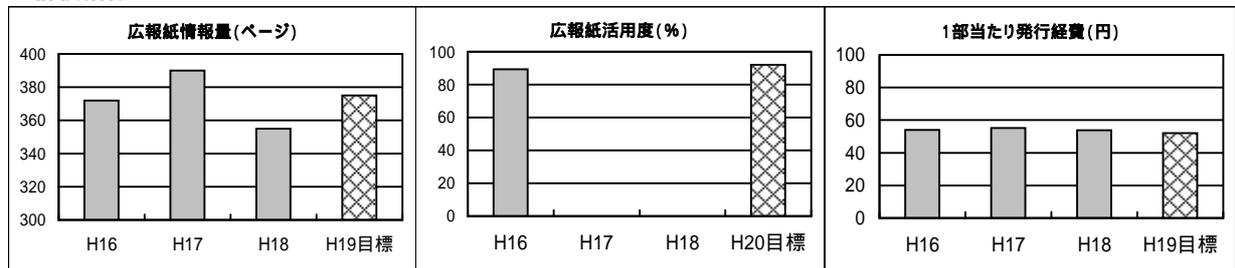
事務事業の内容

目的 (何のために)	行政情報を市民に提供し、共に進めるまちづくり活動を情報面で支援する。
対象 (誰・何を)	全市民(世帯)
手段 (どのようなやり方で)	A4版規格で、毎月5日(企画記事中心、概ね16ページ)、20日(お知らせ記事中心、概ね8ページ)発行。各世帯に自治会経由で配布する。(一部公共施設や商店・コンビニに配置)
成果 (どのような状態にしたいか)	市政の課題や施策を市民に知らせ、行政に対する関心を高めるとともに、より効果的なまちづくりを進める。
事務事業の背景・住民の意向	市政の課題や施策を市民に知らせ、市政への理解を得るため、広報紙を発行する。平成10年、12年、14年、16年度に市民意識調査を実施し、市民の要望を調査。
見直し改善の経過	街かどリポーターや市民編集委員など、市民参加による広報紙作りを実施。

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	ページ数372 発行部数636,600	
平成17年度	ページ数390 発行部数648,750	
平成18年度	ページ数355 発行部数661,227	

評価指標



事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)	コメント	
観点別評価	必要性 有効性 効率性	計画どおり実施されている。市民にとって市政の情報源になっており、利用率も増加している。成果が見込まれる事業である。 今後の方向性 継続
一次評価	A	
二次評価(行政評価委員会の評価)	コメント	
二次評価	B	外部委託化について検討されたい。 今後の方向性 継続

改革プラン

平成19年度からの対応	・自治会未加入世帯への広報紙の配布について、平成17年9月から市内のコンビニやスーパーなど26店舗に広報紙をおいていただいている。今年度当初、それぞれの店舗に対して意向調査をしたところ、概ね好評で継続希望がほとんどだったため、引き続き実施していく。さらに、病院等の設置についても継続していく。
平成20年度以降の対応	・外部委託化の可能性を検討(原稿の作成以外)
改革により予想される成果	市内各世帯にもれなく配布されることで、情報が行き渡り、行政に対する関心をより高めることができる。